

後記

未来を築け

発行人

福井 捨信

◆眠る資源列島。岩盤に含まれる新型の原油「シエールオイル」を秋田県由利本荘市の鮎川油ガス田で採取に成功。また燃える氷「メタンハイドレード」は日本海沿岸10府県で構成する「海洋エネルギー」資源開発促進日本海連合」の山田啓二(京都)泉田裕彦(新潟)知事が日本海沖の資源調査予算確保と開発促進を経済産業省資源エネルギー庁に要望。◆日本の排他的経済水域にある南鳥島付近の海底の泥に大量に埋蔵しているという周知の事実。南鳥島沖は「宝の海」、国内消費220年分の「レアアース」が埋蔵。ハイブリッド車や電気自

動車の駆動モーターなどに使われている希少な金属。繊維王国と土木王国を過去に築き上げた粘り強い県民性で県内企業はJPO日本海洋石油資源開発(株)、海洋技術開発(株)、JAPEX石油資源開発(株)、独立法人石油天然ガス金属鉱物資源機構など各社の技術供与を受け原発産業同様、日本海沿岸のどの県よりも早く大手資本と人材を呼び込み資源開発国内トップレベルの産業確立を願いたいものだ。本格運転に入る夢の超特急リニアモーターカーではないが、平面エスカレーター高速道路で入れば乗用車、トラックが貨物列車に乗る

が如く、一旦乗れば小荷物みたいにインターを出られる画期的夢のある技術開発計画は…◆世界で競うには世界共通語である英語をきちんと話せ交渉できる人を育てる教育を施すべきだ。中国や韓国の企業は米国の大学で教育を受けた人を大量に採用しグローバル化を進めている。相手を引き付ける、感動を与える、米

分、世界で最先端・超一流の人物が、濃縮したブレゼンを聴衆の前でするに学び、福井県も人口が少ないからこそできる英語でディスカッションでの議論と自分の考えを発信できる発表の場を作り国内で中学、高校、大学、社会人の部などに分け優勝賞金を与えるイベントを開催し人材育成の拠点化になれば福井の地名が世界と国内に知られ、観光大使でPRするよりも効果はある。◆若者よ、福井新聞だけでなく、日

毎日新聞を読め。日本の政治と経済は東京だ。世界へ売り込む市場はアフリカ、アジア、ヨーロッパ、北米、南米だ。若者は福井で生涯固まるな。福井での安月給サラリーマンでは将来は見えていない。◆存続の危機にあつた「府立臨海スポーツセンター」高石市の工事費として募金を進める支援の会に仮名でポンと1億3千万。工事金3億円の半分を負担すると松井一郎知事が明言し存続の見通し。行政改革の公開は市民の理解を得た。